

「夢見るホッケー教室 in 広島」実施報告書

【趣 旨】 東京オリンピックを契機に、全国の子どもたちにホッケーオリンピックを派遣し、ホッケーの楽しさを伝えるとともにホッケー技術の向上・普及・発展を図る。
なお本事業は新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じた上、実施する。

【会 場】 広島広域公園第2球技場

【主 催】 公益社団法人日本ホッケー協会

【主 管】 (一社) 広島県ホッケー協会、(一社) 広島市ホッケー協会

【期 日】 令和3年12月11日(土)～12日(日) 小雨決行

11日(土) 9:20～9:30 開会式 9:30～12:30 中学・高校生の部
13:20～13:30 開会式 13:30～15:30 幼児・小学生の部

12日(日) 9:00～15:00 小学生の部 ゲーム

【講 師】 錦織 えみ(2016リオ、東京2020オリンピック日本代表)

湯田 葉月(2016リオオリンピック代表)

山下彰子(元日本代表選手)

的場 斐那、深田 麻実子(コカ・コーラレッドスパークスホッケー部)

【参 加 料】 無 料

【参加者数】 128名

(内訳) 高校生(男子28名,女子5名),中学生(男子9名,女子5名) 参加者は経験者
幼児(男子8名(2),女子5名),小学生(男子42(25)名,女子26(18)名)

* () 内は、経験者数

【来 賓】 瀧上正志(日本ホッケー協会 常務理事)

山本(広島市 市民局文化スポーツ振興課 課長)

菅 雅則((一社) 広島県ホッケー協会 会長)

筒井保俊((一社) 広島県ホッケー協会 副会長)

田村洋二((一社) 広島県ホッケー協会 専務理事)

【内 容】広島市内及び近郊の幼児小中高校生を対象にオリンピック等日本トップクラスの選手等を講師として招聘し、ホッケーの楽しさを伝えるとともに、ホッケーへのさらなる興味・関心を引き出すことを目的とした。また、初心者も募集し、「楽しむこと」を念頭に置いたホッケー人口の拡大を図った。

【事業の実施効果】

講師に地元社会人チームのコカ・コーラレッドスパークス（OG 含む）より 5 名（オリンピック 2 名、元日本代表 1 名、現役選手 2 名）に来て頂き中高生、幼児・小学生の部と時間を分けて開催 中高生の参加者は全員経験者、幼児・小学生は、経験者（スポ少在籍や普段のホッケー教室の参加者）から初めての体験者までさまざまな参加でホッケー競技を楽しめたり経験者には、普段とは違う指導でスキルアップにつながったりと今後の競技力向上に繋がる事と思われる。また、初めての体験者のなかから数名、今後の教室等の問い合わせがありました。

今教室は、ホッケー競技の普及・発展に繋がる事が期待できる事業であった。